

かわさき多摩川ふれあいロード及び既存動線

かわさき多摩川ふれあいロードは、自転車歩行者道として、幸区小向から稲城市までの区間(多摩川サイクリングコース)と川崎市鈴木町から殿町3丁目までの区間(多摩川河口青少年サイクリングコース)において供用されていますが、下流側の戸手地区、川崎駅周辺、港町地区は未整備区間となっています。

かわさき多摩川ふれあいロード
(多摩川サイクリングコース)
区間：菅～小向地先
延長：21.4km

かわさき多摩川ふれあいロード
(多摩川河口青少年サイクリングコース)
区間：鈴木町～殿町3丁目地先
延長：3.5km



経過
 昭和45年:多摩川サイクリングコースを神奈川県が設置
 昭和50年:多摩川河口青少年サイクリングコースを川崎市が設置
 平成24年:神奈川県より多摩川サイクリングコースを川崎市に移管
 令和2年:歩行者も自転車も安心安全に利用できるコースをめざして愛称を「かわさき多摩川ふれあいロード」と決定

かわさき多摩川ふれあいロード及び既存動線

